

区立

幼稚園保護者に

性教育を学ぶ機会を！

×



○



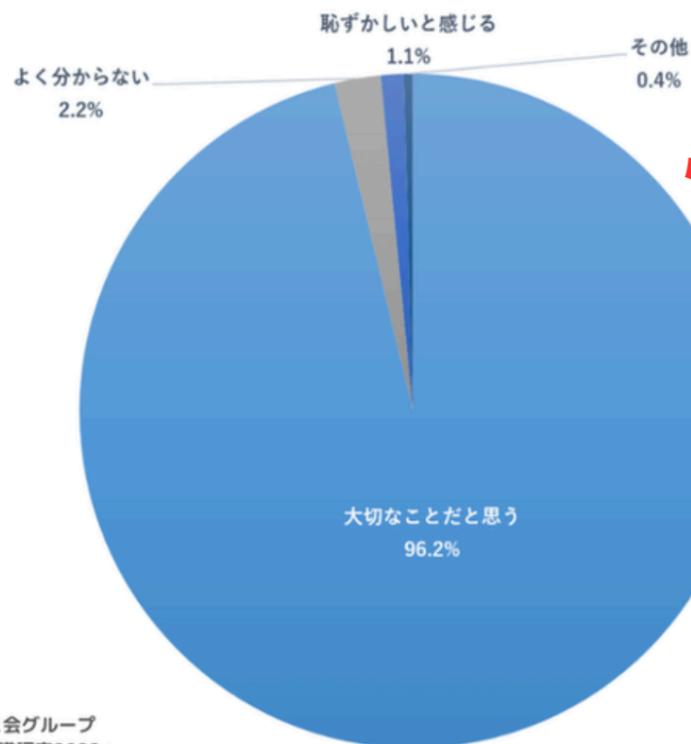
×



もぞ
もぞ



Q：性教育にどのようなイメージを持っていますか？

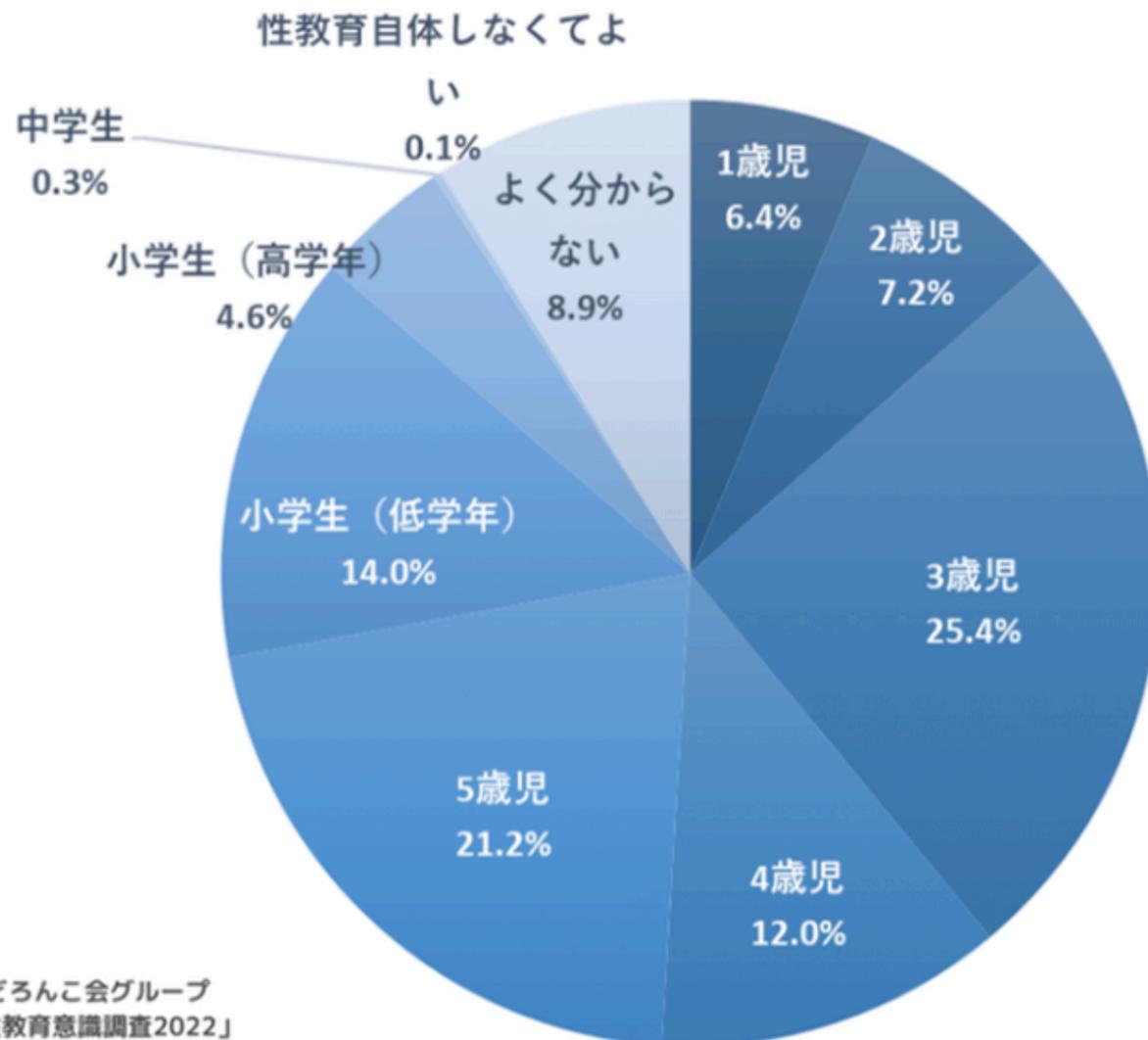


性教育は必要
96.2%

どろんこ会グループ
「性教育意識調査2022」

グラフ①

Q：性教育はどの時期から始めるべきと思いますか？

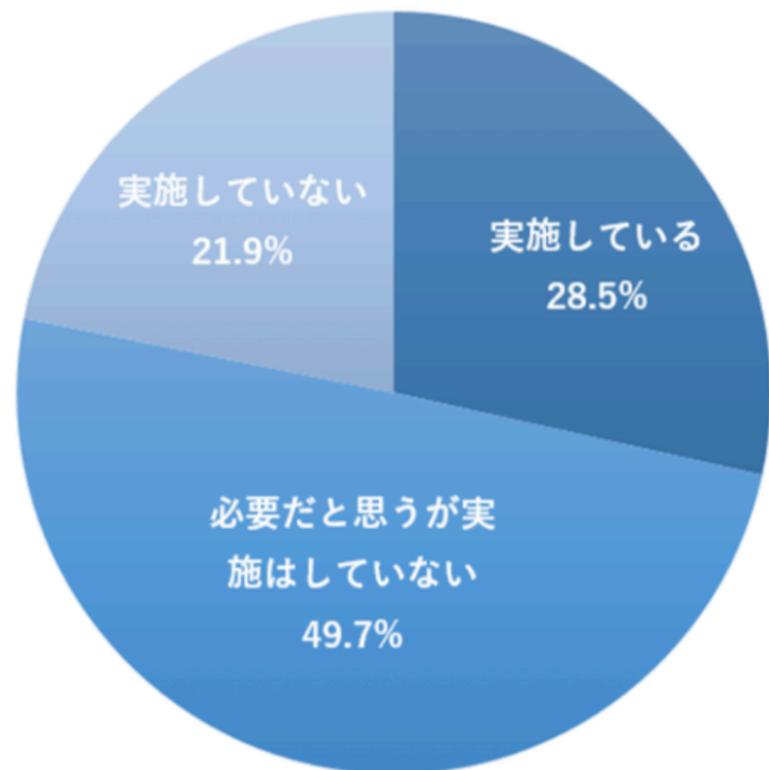


未就学期で始めるべき
72.2%

どろんこ会グループ
「性教育意識調査2022」

グラフ②

Q：ご家庭で性教育は実施していますか？



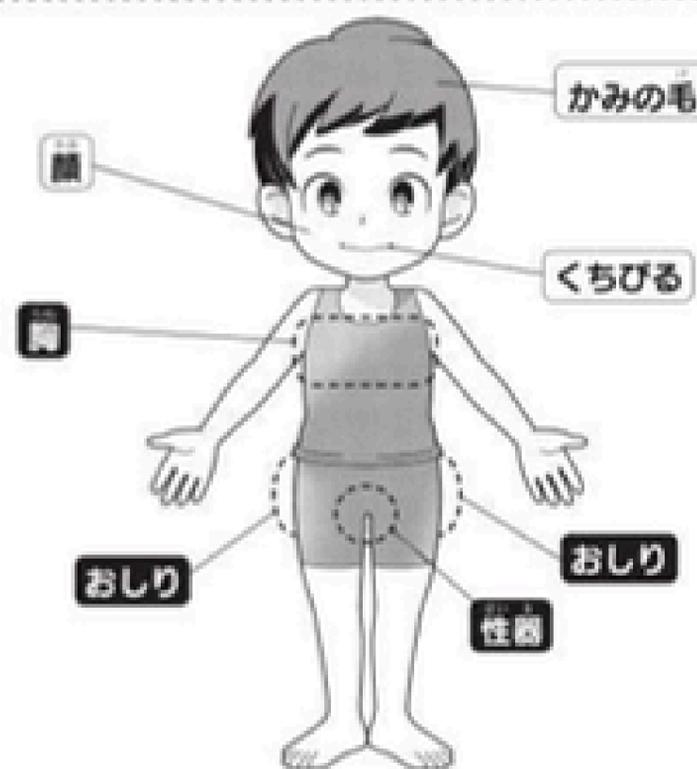
実施していない
71.6%

どろんこ会グループ
「性教育意識調査2022」

グラフ③

「プライベートゾーン」を大切に（他の人との距離）

★プライベートゾーンってどこだろう？★



少年写真新聞社 SeDoc
<https://school.sedoc.ne.jp>

みせたり触らせたりしない



みようとしたり触ろうとしたりしない



お風呂から出たら早めに着る



せいけつ
清潔にする



体の変化についても、イラストなどで教えておくと心の準備ができます

思春期に多いご質問から

①性器周辺に手が行ってしまい、気になる(性器いじり)

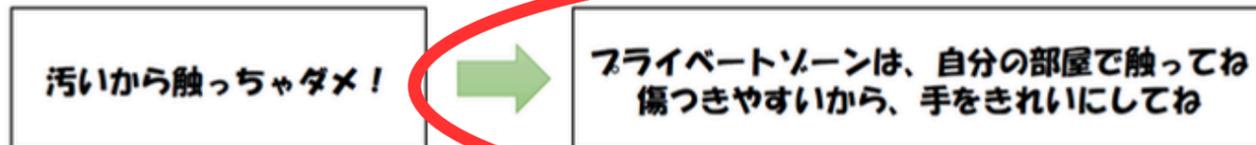
「性器いじり」の原因として考えられること

- ①医学的・生理的な原因
- ②物理的な原因
- ③心理的な原因
- ④その他
マスターベーション

東京都特別支援教育性教育研究会から

思春期に向けて、協力していききたいこと

- ・家族の中でも、生活年齢に合わせた距離感にしていきましょう
- ・思春期は当たり前前の成長として、前向きに受け止めていきましょう



- ・体に関しては、同性の家族からの助けがとても大切です
家庭での役割分担など、相談してみてください

◎すてきな大人になるために、みんなで支えていきましょう
お困りのことがあったら、気軽に相談してください

「性器いじり」の原因として考えられること

できることの例

①医学的・生理的な原因

トイレのサイン、皮膚の感染や疾患
不潔による炎症による痛み・かゆみ

体に異常がないかを確認、
受診や洗い方の指導 など

②物理的な原因

下着やズボンのサイズが合わない
上手に拭けておらず不快感がある、ムレ
ナプキンが気になる、性器の位置修正

サイズの見直し
トイレ指導 など

③心理的な原因

不安、寂しい気持ちがある、手遊び
手持ちぶさたである、からだの探索
くせ、常同行動

不安を伝えられるようにする、
別の注目のされ方で満足
できるようにする、
手遊びの対象を変える など

・上記に当てはまらない場合

マスターベーションの可能性

イラストを見せるなどして、
同性から適切な方法を教える
(清潔・時と場所)

とても大切な質問です。

これからの見通し

知的障害の子供たちがどのように性に向き合っていくのか、人を好きになることがあるのか、どのように関わり、何を教えればいいのか。

人を好きになるのは、ステキなことです。
誰にでもある感情であり、夢であり、
権利だと思っています。

恋愛は、相手がいることなので、「自分が好きになっても、相手が好きになってくれるとは限らない」ということを伝えておくことも大切です。
(ボランティアの異性に恋愛感情をもつ例がありました。)

ステキな大人になるためには、
「相手の気持ちを理解する」「マナーを守る」「相談しながら考える」といったスキルの習得が重要であると、研究会では学んでいます。

研究会では、知的障害者のある方の結婚や出産に関する支援事例を学ぶ機会がありました。
困難事例の紹介もありましたが、その中で、地域や福祉がどのように本人たちを支えていくかについて、教えていただきました。
もちろん、結婚して、支援を受けながらも、幸せに暮らしている事例も御紹介いただきました。

厚生労働省とこども家庭庁は、2023年6月に「障害者の結婚、出産、子育てにかかわる支援の推進について」という通知を出しています。